

広報こぼやし みんなで楽しむ笑顔あふれる じょんよかどこ 小津市 2024.NOV

KOBAYASHI 11

No.224



めくるめく
絵本の世界へようこそ

市政の動きトピックス

生駒高原 ウォーキング教室

秋の気持ちのいい風を感じながら
正しい歩き方を学ぶ

9月29日、公益財団法人宮崎県健康づくり協会の健康運動指導士田口和歌子さんを講師に、ウォーキング教室を開催しました。正しい歩き方を知ってもらおうと昨年から開催しており、今年は46人が参加。参加者は、コスモホールでウォーキングの効果を高める方法やケガを防止するためのポイントなどを教わったあと、生駒高原多目的広場へ移動して学んだ歩き方を実践しました。

健幸のまちづくりを推進

「世界糖尿病デー」を前に
糖尿病について学ぶ公開講座開催

11月14日の「世界糖尿病デー」に先駆けて、市と西日本肥満対策コンソーシアム主催の市民公開講座を10月14日に開催しました。糖尿病や神経内科、小児科の専門医など4人が登壇し、糖尿病の基本的な知識をはじめ、糖尿病と認知症・腎臓病の関わりや、親子で取り組む肥満予防などについて講演。参加した市民や医療関係者ら約300人は、多様な視点から糖尿病への理解を深めました。

絵本には
「ワクワク」「さ」「ドキドキ」がいっぱい！！

わっ…！

特集

絵本の力 読みきかせの力

02	市政の動きトピックス
03	特集／絵本の力、読みきかせの力
16	特集／使っていますか？ マイナ保険証
18	PhotoReport／のじり湖祭
19	Pick Up Topics 小林市消防団として初の全国大会出場 小林からK-1チャンピオンが誕生！
20	こばやし Topics
25	おしらせ
28	特集／このまちで暮らすみんなで考える こどもまんなか社会
30	くらしのカレンダー
32	教育委員会からのお知らせ／ きずな協働体通信
34	令和5年度決算報告
36	手話で話そう！／健幸のまちづくり拠点施設 整備つうしん／元気の知恵袋
37	図書館からのお知らせ／こばまち便り
38	Instagram& 広報こばやし／市長コラム
39	心の花びら／SUKUSUKU／こすも～日記

今月の表紙

絵本大好き！



表紙に登場してくれたのは中窪陽葵さんと結人さんの絵本大好き姉弟。この日は謎解き絵本「ミッケ！ たからじま」(写真 ウォルター・ウィック、文 ジーン・マルゾーロ、訳 糸井重里) に夢中。「ミッケ！」のほかにも絵本を選び、計5冊を図書館で借りました。



聞く側にも読む側にも、 子どもも大人もうれしい「読みきかせ」

絵本は一人で読むこともできますが、読んでもらうことでその素晴らしさは引き立つもの。絵本と聞いて、親が子に読んであげる温かな光景をイメージする人も多いはず。

子どものさまざまな力を育む「読みきかせ」体験

読みきかせは、目で絵を楽しみ、耳でも物語を味わうことができます。子どもたちは、豊かな表現に触れてたくさんの言葉を覚えたり、実際に体験したことのないような場所や風景をイメージしたりすることで想像力が身に付くと同時に、集中力や理解力など、幅広い力を育みます。また、人に読んでもらうよるこびや感動を知り、保護者以外の大人との出会いや触れ合いを通じて、自己肯定感が高まるとされています。

「読みきかせ」は人と人とのつながりをつくる

良い影響があるのは、子どもたちだけではありません。家庭での読み聞かせは、子どもと同じ世界観を感じながら過ごす親子の大切なコミュニケーションの時間になります。

また、ボランティアによる学校などでの読みきかせは、地域のつながりを深めたり、ボランティア同士の関係構築のきっかけにもなるというメリットもあります。

取り組みを支える縁の下の力持ち

市内では、絵本にまつわるさまざまな取り組みが行われています。中でも特徴的なのが、市内小・中学校全21校で行われる読みきかせ。保育施設や小学校での読みきかせは一般的ですが、全ての小・中学校で取り組む自治体は全国的にもまれです。

学校での読みきかせを担うのは、各読みきかせ団体に活動する200人以上のボランティア。そして市内各地の団体をとりまとめ、子どもたちの健やかで心豊かな成長のために活動するのが、小林市小・中学校「読みきかせ」連絡協議会（以下、本文中は「連絡協議会」）です。

連絡協議会は、団体の継続的な活動のサポートやスキルアップのための研修会の開催、市立図書館と連携した読書活動のためのイベント開催など、幅広く活動しています。

「読みきかせ」が小林の文化として根付き、花開くことを願って

「読みきかせ」のよるこびを全ての子どもたちが同じように感じられるように。全ての小・中学校で読みきかせを行うことを目指して平成18年に活動が始まった小林市小・中学校「読みきかせ」連絡協議会。読みきかせを通じて、「子どもたちに言葉を大事にして心豊かに育ってほしい」と話す連絡協議会会長の坂下実千代さんに、協議会の活動や読みきかせへの想いを聴きました。

小林市小・中学校「読みきかせ」連絡協議会
さかした みちよ
坂下 実千代 会長



教育委員会のサポートを受け全小・中学校で「読みきかせ」

連絡協議会設立当初は、活動への理解が得られないこともあったと振り返る坂下さん。それでも、設立当時から市教育委員会の後押しがあったおかげで、学校ともスムーズに連携することができたと話します。

「設立当時の佐藤勝美教育長が『読みきかせは心の栄養』だとおっしゃってくださり、歴代教育長が協議会の顧問を務めてくださっています。教育長が顧問としてサポートし、全小・中学校で読みきかせを行う自治体は他にはなかなかありません。」

絵本・おはなしには子どもを夢中にさせる力がある

「私たちは子どもとおはなしの仲立ちをしているだけ。子どもたちを夢中にさせる力が、絵本やおはなしにはあると坂下さん。ストーリーテリング※で子どもたちの顔を見ながら話すと、中学生の男の子が口を開けて夢中で聞いていることもあるそう。」

「おはなしの世界に入り込んでしまっ、現実に戻れるのかしらと思うときもあるほどです。」
誰かに読んでもらうことで、より物語の中に入り込むことができるだけでなく、地域の人や親子の絆が深

※語り手が物語を覚えて、自分の言葉で語る手法のこと。聞き手は、語り手の表情を見て感情を感じながら物語を聞きます



10月19日には、読みきかせ講座を開催。連絡協議会は図書館と連携して読み手の育成も行っています

「読みきかせ」という根っこを育てる

「読みきかせは基本的にボランティア。読みきかせの素晴らしさや楽しさに気付いているからこそ、皆さんは活動を続けてくださっている」と坂下さん。一方で、共働きで忙しい世帯も増えてきたことで、活動が続けることが難しい団体も出てきているといいます。それでも、読みきかせが今後も続き、小林の文化として根付いてほしいと話します。

「小林に『駅伝』が根付いたのは、根っこを育てる人がいたから。読みきかせも根っこを育てていたら、小林の文化として広がっていくのではないかなと思います。」

やってみよう！読みきかせQ&A～小学生篇～

参考：宮崎県立図書館『えほんのとびら 小学生低学年向け 読み聞かせはじめのいっば ～読み聞かせボランティア篇～』

＼やってみよう！／ **Q** 小学生にも読みきかせは必要ですか？

A 小学生になると一人読みができるようになりますが、まだ文字を追うことに集中しがちです。読みきかせは、目で絵をすみずみまで味わい、ストーリーに集中して、物語の世界にひたることができます。想像力がどんどん豊かになる小学生にこそ、ぜひ絵本を読んであげてください。

読む絵本に迷ったら、市立図書館へ。読みきかせにおすすめの絵本を展示したコーナーや、小林市小・中学校「読みきかせ」連絡協議会で作成した絵本のリストなどがあります。絵本選びの参考にしてください。

Q 小学生に絵本を選ぶポイントがありますか？

A 絵本によっては対象年齢が書かれているものもありますが、こだわりすぎる必要はありません。子どもたちの顔を思い浮かべながら絵本を選びましょう。



やってみよう！読みきかせQ&A～赤ちゃん篇～

参考：宮崎県立図書館『えほんのとびら 読み聞かせはじめのいっば 0・1・2さい』

＼うーん…／ **Q** 生後何カ月くらいから始めればよいですか？

A 絵をじっくりと見ていられる4～5カ月くらいからはじめられますが、急がず焦らず、読んであげたくなったらはじめてください。

Q どんなふうに読めばよいですか？

A ゆっくり子どもに語りかけるように読んであげましょう。大人も一緒に絵本を楽しむことが大切です。

Q 自分でページをめくって読ませてくれませんか？

A めくることで、目の前のものが新しいものに換わることを楽しんでいます。毎日読んでみると、絵本は読んでもらうと楽しいものだと分かってきて、だんだん読めるようになります。

Q 絵本をなめたり、かじったりしてしまいます

A 絵本に興味がある証拠です。「絵本は開いて読むもの」と分かると、自然にしなくなります。





赤ちゃんから中学生まで

市内で広がる絵本にまつわる取り組み

小林市小・中学校「読みきかせ」連絡協議会を中心に、市内では赤ちゃんから中学生までが絵本と親しめるさまざまな取り組みがあります。その一部を見てみましょう。



「読みきかせ」だけでなくお母さん同士の交流も

絵本であそぼ0・1・2

日時 毎月第2水曜 10時30分～11時20分 場所 子うさぎ文庫 (〒886-0009 小林市駅南 251)

赤ちゃんに絵本と出会う機会を提供

ブックスタート



上園 ともよ 知代さん、たいせい 大晴ちゃん

赤ちゃん健診でチラシをもらい、来たいと思っていました。場所見知りや人見知りするので新しい場所や人を知るいい機会になりました。読みきかせや手あそび歌をやってもらって子どもも楽しんでいたので、また参加したいと思います。

0 2歳児が対象の「絵本であそぼ0・1・2」は、小林駅南に位置する絵本館「子うさぎ文庫」で毎月第2水曜に開催しています。9月11日は、0歳から楽しめる定番絵本「いないいないばあ」(松谷みよ子ぶん 瀬川康男え、童心社)などの読みきかせのほか、手あそび、歌あそびなどが行われました。また、参加したお母さん同士の交流も。「この1カ月で首が据わりました」「最初の頃は笑わずに離れたところから見ていたのに、今はとても活動的になりました」など子ども成長や変化の報告だけでなく、他ではなかなか相談できない悩みを共有する場にもなっています。

「この中で持っている絵本はありますか」、「この絵本を読んでみましょうか」。赤ちゃん健診を終えて案内されてきたお母さんに、ブックスタートアドバイザーが語り掛けます。ブックスタートでは、アドバイザーのアドバイスや赤ちゃんへの読みきかせの反応を見ながら、5冊ある絵本の中から2冊を選ぶことができます。「いろいろな絵本と出会えた」、「絵本を買うきっかけになった」という

あ たたかい絵本のひとときを、すべての赤ちゃんに。「ブックスタート」は、0歳児健診などの機会に赤ちゃんへ絵本を開く「体験」と「絵本」をプレゼントする事業。小林市では平成20年度から取り組んでいます。**赤ちゃん**と**絵本**が**出会い**の**絆**が**深まる**機会に

こ れなんだろう? タイヤかな それとも... 10月12日に市立図書館で行われた「おはなし会」。この日は、ページをめくるたびに不思議なシルエツトが登場する「くだものなんだ」(きうちかつ 作・絵、福音館書店)の読み聞かせからスタート。子どもたちにクイズを出しながら読み進めていきます。他にも、季節にあわせたハロウィンのまつわる絵本など計3冊の読み聞かせが行われました。「おはなし会」は市立図書館本館で毎週土曜、11時と14時の開催で、読み聞かせだけでなく手あそびなども行われます。須木分館・野尻分館では希望する人へ行っています。



読んでもらうよろこびを子どもたちへ



今年度選べる絵本は 厳選されたこの5冊

声から、絵本を受けとって「子育てに不安を抱えていたが、社会から取り残されていけない、一人じゃないと感じることができた」という声も。アドバイザーの温かい声掛けで「長時間の健診で疲れていたが、ホッとできた」と話すお母さんもあるなど、赤ちゃんにとってもお母さんにとっても優しい取り組みになっています。

令和6年度にプレゼントする絵本のラインナップはコチラ。昔から読み継がれる絵本や親子で一緒に楽しめる絵本まで選書委員会が厳選した絵本で、希望する2冊をもらうことができます。



栗原 絹代さん

絵本を借りに図書館にきたところに声を掛けられて参加しました。最近は図書館に来る機会も減っていたのですが、これを機にまた来たいと思います。(絹代さん) 見たことのない絵本や自分では選ばない絵本を読んでもらって楽しかったです。(心花さん)

こころな 心花さん、あいな 愛花さん



おはなし会

市立図書館本館 毎週土曜 ①11時、②14時 市立図書館須木分館・野尻分館 希望する人に行います。図書館職員に声を掛けてください



絵本を読んであげたときに、子どものリアクションが楽しそうなものを選びました。どんな絵本がいいかなかなか分からないので、おススメ5冊から選ぶことができて助かりました。

みやその ななみ 宮園 菜々美さん 梨杏ちゃん

選んだ絵本は、欲しかった絵本だったのでうれしいです。自分でも絵本を買って読み聞かせをしているので、今日もらった絵本も持って帰って読んであげたいと思います。

いまなら なみ 今奈良 奈未さん 歩乃華ちゃん





3月6日の読みきかせの様子

西小林小・中学校の 取り組み

大人に読んでもらうだけじゃない 小・中学生も「読みきかせ」に挑戦!!

西小林小学校では、家庭での読みきかせにつなげてもらおうと、参観日にあわせた家庭教育学級で保護者による自分の子どもへの読みきかせ体験会を実施。また、6年生による1年生への読みきかせや、西小林中学校と連携して中学生が小学生に読みきかせをする取り組みなど、さまざまな取り組みを行っています。



10月22日の読みきかせの様子



保護者や地域のボランティアによって全校で実施

市内小・中学校での「読みきかせ」

「読みきかせ」に夢中な子どもたちの姿が市内各地の小・中学校に

10月3日8時15分、南小学校1年生の教室。それまで元気一杯だった子どもたちは読みきかせ団体「たんぼぼサークル」による読みきかせが始まると、静かに声に耳を傾け始めます。

「あるひ がっこうから かえってくるよ... テーブルの うえにりんごが おいてあった」。

この日の一冊目の絵本は、学校から帰ってきた男の子がテーブルの上のりんごを見て想像をふくらませていくお話「りんごかもしれない」(ヨシタケシンスケ作、ブロンズ新社)。

子どもたちはじっと絵本を見つ



9月13日に行われた東方小学校での読みきかせ。子どもたちは夢中になって物語に耳を傾けています。

め、時には笑い声を上げながらお話の世界にのめり込んでいきます。夢中になって聞き入る子どもたちの姿は別のところにも。

同じ日、三松中学校で始まった読みきかせ。8時から8時15分まで、読みきかせ団体「三松中学校読み聞かせの会」のメンバーに学校の先生も加わって、1年生から3年生までの全12クラスで読みきかせが行われました。

保護者や地域住民など 200人以上が参加

市内の小・中学校全21校で、月に1~2回程度、朝の時間に行われている読みきかせ。

各学校での読みきかせを支えているのは、保護者や地域ボランティアでつくる読みきかせ団体です。市内各地に15の団体があり、200人以上の人が参加しています。

また、朝の読みきかせに加えて、クリスマスや卒業などに合わせたイベントや鑑賞教室などで、大型紙芝居や朗読劇を行うなど幅広く活動している団体もあります。

卒業を前にした6年生が 1年生に絵本を読みきかせ

3月6日、西小林小学校体育館。5つのグループに別れた6年生(現中学1年生)が、1年生(現2年生)に優しく語りかけます。

この日読みきかせした絵本は、野菜のおはなしや怪物や動物が登場する物語、昔話など、6年生がそれぞれ1年生のために選んだ絵本です。

6年生は、事前に連絡協議会の講師から読みきかせの方法やコツを教わり、自宅でも練習。その成果もあって、1年生は熱心に聞き入っていました。

中学校の生徒が母校を訪ね 小学1・2年生へ読みきかせ

西小林小学校では、普段は読みきかせ団体「ゆめいろ文庫」が朝の読みきかせを行います。年3回、西小林中学校の生徒も小学1・2年生に読みきかせを行っています。

10月22日は、立候補した2年生の吉田花鈴さん、小糸優奈さん、泊悠椰さん、下沖菜七さんの4人が母校を訪ね。このうち1年生へ読みきかせを行った吉田さんと小糸さんは、「とりかえっこはっぴょうかい」(作画 森川かりん、汐文社)と「りゆうががあります」(作 ヨシタケシンスケ、PH P 研究所)をそれぞれ1年生に読みきかせました。



小学2年生に読みきかせした

西小林中学校2年
下沖菜七さん、泊悠椰さん

「児童のお兄ちゃんや近所のお姉ちゃんなど、知っている人が読みきかせに来てくれると子どもたちもうれしいみたいです」と小学1年生担任の尾辻礼子先生。

小学生にとって、大人よりもさらに身近な存在が読みきかせをしてくれる、特別な一日になりました。

同じ日には、幸ヶ丘小学校でも全校児童に向け、西小林中学校の2年生がオンラインで読みきかせを行いました。





写真⑤ 読んだ絵本を記録するノート。学年が上った際も持ち上がって、次に読む絵本を選ぶ際に参考にしています。写真⑥ この日は11月に行われる細野小学校の鑑賞教室の打ち合わせ。教室の時間は2時間。連絡協議会会長の坂下さんにもアイデアをもらいながら、準備を進めます。

「私たちもそうだけど、いい絵本には子どもたちは間違いなく飛びつくよね。」

子どもたちにいい絵本に出会ってもらうようと、学校で読んだ絵本は、クラスごとに記録して見返し、今まで子どもたちが触れたことがない絵本を選ぶようにしています。また、朝の一番にあるからこそ「暗い本は読まない。楽しくなる、がんばろうと思えるような絵本を選ぶこと心掛けていく」といいます。

子どもたちの思い出として「読みきかせ」は確かに残る

「子どもたちは小学校から読みきかせに慣れていて、聞く力がすごい。聞く姿勢に入って待ってくれている、そのあまりの真剣さに圧倒されてしまうこともあるそう。」

読みきかせを聞いている子どもたちから直接「楽しかった」という言葉を書くことはなかなかなくても、「教室に入るときにニコッとしたり、帰るときに手を振ってくれたり、その反応がうれしい」と話します。

メンバーの中には、仕事にアルバイトの高校生とやり取りをする中で、突然「読みきかせをやっていますか」と声をかけられた経験も。「顔を覚えてなかったけど、声でわかりました」と言われたそうです。

「よそ見したり、違うことを考えてたんじゃなくて、ちゃんと声を聞いてくれていたんだと、そのときはすごくうれしかったです。」

読みきかせは、子どもたちの楽しい思い出として、その心に確かに残っています。

活動を続けることは難しいでも、やれることをやる

今年で活動20年目を迎え、以前は10人以上いたメンバーも転勤や仕事などで徐々に減少。それでも、明るく楽しく活動する様子が印象的なママーズ。「まずは普段の読みきかせを大事に。そして、鑑賞教室やクリスマス会をお願いできませんかと依頼されたら「はい、よろこんで」。ママーズはいいえとは言わない」と笑います。

同時に、依頼を引き受けられるのは、いろいろな人が手伝ってくださるからと話します。11月に依頼されている細野小学校の鑑賞教室では、連絡協議会の協力に加え、保護者の中からも参加してくれる人がいるといいます。

「この団体も一緒だと思いうんですけど活動を引き継いでいくってなかなか難しい。難しいけれど、みんなでやれることをやりましょう」と、笑顔の絶えないママーズの活動は続きます。



10月1日に行われた細野中学校での読み聞かせの様子。中学校で月2回読み聞かせを行っているところは珍しいといえます。



それぞれの団体、それぞれの読み手が「読みきかせ」に込める思い

市内にある各読みきかせ団体では、保護者や地域のボランティア200人以上が参加しています。参加者は団体によって年代や人数、活動への思いもそれぞれ。細野地区で活動する「細野ママーズ」、野尻地区で活動する「野尻町読み聞かせグループたんぽぽ」、三松小学校で活動する「わたぐも絵本の会」の3つの団体に読みきかせの楽しみなどを聴きました。



細野ママーズ

(後列) 前原直美代表、迫田紀代子さん、井上陽子さん (前列) 園田明美さん、大牟田佐枝さん、坂下一美さん。その他、齋藤順江さんを加えた7人が中心メンバー。細野中学校での月2回の読みきかせや、細野小学校で保護者が中心となって行う読みきかせのサポート、細野小学校での鑑賞教室の実施など、幅広く活動しています。

こんなに楽しいことなら「子どもたちにやってあげたい」

平成16年、細野小学校の保護者を中心に活動が始まった「細野ママーズ」。当初は、「素人で自信がない」「人前で絵本を読むのは恥ずかしい」と感じていたところ、連絡協議会の勧めで既に読みきかせの取り組みを始めていた南小学校を見学し、驚いたといいます。

「こんな楽しいことをやってるのが。自分たちの子どもや地域の子どもたちにやってあげたい。」

「上手くいくか分からないけど、とにかくやってみよう」と、ママーズの活動はスタートしました。

その後、細野中学校でも活動を開始。現在は、細野中学校で月2回朝の時間に読みきかせをするほか、保護者が中心となって細野小学校で行われる読みきかせのサポートに加え、昨年から細野小学校での鑑賞教室の依頼を受けるなど、その準備に大忙しです。

子どもたちがいい絵本に出会えるように

連絡協議会を通じてさまざまな絵本講座や研修などを受けるなかで、絵本の世界の奥深さを知り、絵本が大好きになったというママーズの皆さん。

わたぐも絵本の会

「わたぐも絵本の会」は、年10回ほどの朝の読みきかせや、クリスマスおはなし会、6年生対象のお別れおはなし会などを行っています。

会員33人全員が保護者で、うち2人がお父さん会員。仕事前に読みきかせに来てくれたり、未就学児を連れて読みに来てくれる人もいます。

クリスマスおはなし会やお別れおはなし会では、読みきかせだけでなく大型紙芝居や朗読劇などもやります。みんなが集まって準備して文化祭みたいで楽しいです。保護者同士、友だちの輪も広がります。

先日は校長先生から「読みきかせのある日はスタートが違う。子どもたちが落ち着いた状態で授業が始められるからありがたい」との話があり、うれしくなりました。

わたぐも絵本の会では、なるべく読み手が自分の子どものクラスで読めるように割り当てをしていて、会員の中には「なんでお母さんは来てくれないの、

お母さんも読みきかせに来てよ」と子どもに言われて参加した人も。子どもたちは、自分のお母さんや誰かのお母さんが読みに来てくれるとうれしいみたいです。

よく図書館に絵本を選びに行くのですが、どんな本がいいかなど考えて気が付くといつも1時間ぐらい経ってしまっています。でもそんな時間も結構楽しかったです。この前は、試しに同じ絵本を3つの学年で読んでみましたが、それぞれ反応が違ってそれもおもしろかったです。



わたぐも絵本の会 代表
かみむら みさき
上村美樹さん

保護者同士の友だちの輪も広がります

野尻町読み聞かせグループたんぽぽ

「読みきかせ」を通じた子どもたちとのつながりは「宝物」

「野尻町読み聞かせグループたんぽぽ」は会員14人で、野尻の保育施設や小・中学校で活動しています。

読みきかせをすると、小さい子は特に目をキラキラさせて飛びついてくれます。「おもしろかった」という反応や表情がじかに伝わってくる時、読み手も本当にうれしいです。

私は子どもの頃に贈ってもらった本のことは今でも忘れられません。「こんな本があった」「こんな本を読んでもらった」と少しでも子どもたちの心に引っかけた、思いがけないところでふっと記憶がよみがえってくればいいなと思います。

中学生への読みきかせは思春期でちょっと難しかったりしますが、季節のお話をしたりしながら気分を上げて読んでいます。最近は十五夜の話をしました。私たちのような地域のおばちゃんや子どもたちに「今日は十五夜だよ」と教える、そんなちょっと風情を感じられる場になるといいですね。



野尻町読み聞かせグループたんぽぽ
おおうら のりこ
大浦ノリ子さん

子どもたちはいろいろな場所です。読みきかせしてくれるおばちゃん」と呼んでくれます。読みきかせがなければそういう会話も接し方もできない。この関係は「宝物」です。

若い方や保護者の方にぜひ読みきかせに関わってほしいですが、声掛けすると「難しそう」と敬遠されがちです。でも難しく考えず、自分の子どもや孫に読むように読んでもらえたらいいんです。

子どもたちのためだけでなく、自分自身が満たされる、成長できるというのが読みきかせの大きな魅力だと思います。

VOICE 各団体で活動する皆さんに「読みきかせ」について

一言いただきました！

子どもたちに本を読むと想像以上にいろんな反応があります。楽しい時間です。

色んな刺激をもらえます☆

たんぽぽサークル (南小学校) 代表 和田 真紀子さん

子どもたちと一緒に「ワクワク」、「ドキドキ」、「感動」の絵本の世界を楽しみませんか？読みきかせボランティアの方募集中です！！

心温まるお話の世界を楽しみませんか？

永久津お話の会 (永久津小・中学校) 代表 有村 栄美子さん

笑顔で一日のスタートです！！

読む人も 聞く人も えがお

小林子ども遊学会 (小林中学校) 代表 宇藤山 香さん

学校、子どもたちとつながり、仲間づくりにもなります。一緒にほっこりとした朝時間を過ごしましょう。

絵本で繋がる笑顔の輪

三松中学校読み聞かせの会 (三松中学校) 代表 田原 恵さん

本との出会いで心豊かに。一緒に読みきかせを楽しみませんか！?

絵本をよんで みんな笑顔に

ゆめいろ文庫 (西小林小・中学校) 代表 佃 一恵さん

子どもたちがいつも楽しみに待っています。鑑賞教室もありますので、ぜひご参加ください！

子どもが喜ぶ朝 親は来比

細野小読み聞かせの会 (細野小学校) 代表 森永真奈美さん

絵本は心を豊かにしてくれます。ぜひ、一緒に読みきかせをしませんか？

大人も子どもも 絵本を 楽しもう

かしのき読んみろ会・東方中学校読み聞かせの会 (東方小・東方中学校) 代表 内木場 靖代さん

子どもたちがたくさん本を手に取り、読書意欲を高めるきっかけとなって欲しいと願いを込めて、読みきかせを行っています。

読み聞かせして、子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしませんか？

くすの木文庫 (小林小学校) 代表 堀添 博子さん

未来を温かく照らす力が 「読みきかせ」にはきっとある

ゲームや動画サイト、SNS。子どもたちの興味を引くものがあふれる現代。読書率が低下し、電子書籍が普及するなど、紙の本に触れる機会は徐々に減りつつあります。

そんな時代の中でも、紙の絵本を広げ、仲間と一緒に同じ物語、同じ時間を共有する読みきかせは子どもたちを夢中にさせます。

そして、読みきかせがもたらすよろこびや笑顔、人と人とのつながりは、これからの子どもたちの未来だけでなく、読み手の未来も明るく照らしてくれるはず。

読みきかせがさらに広まり根付くことで、優しく温かい小林市になることを願って。



豊かな心と郷土を愛する心を育む 「読みきかせ」の輪

小林市小・中学校「読みきかせ」連絡協議会の皆さんには、平成18年の設立以来、市内小・中学校での読みきかせ活動にご尽力いただいています。

子どもたちへの読みきかせは、言語の発達や読解力の向上などの学習の基盤を築き、想像力や表現力、豊かな心など、将来にわたって必要とされる資質や能力を育むとされています。

また、読み手である大人も、絵本の世界観を感じながら子どもたちと過ごすことで、気持ち落ち着き、日々の豊かな生活につながるような読みきかせの持つ力や効果が認知され、年々、その活動が大きく広がっています。

以前私が勤務をしていた細野小学校でも、定期的に地域ボランティアの皆さんに読みきかせを行っていただけていました。読みきかせのある日は、目を輝かせながら絵本を見つめる子どもの姿と、優しく語り掛ける読み手の姿、そして、絵本の世界で満たされた温かな教室の様子を見ること

ができ、私自身も読みきかせの魅力に引き込まれたことを思い出します。

現在、教育委員会では、学校教育の充実や郷土愛を育むために、学校と地域との連携・協働による活動を進めています。読みきかせもその活動の一つであり、読みきかせによる地域の皆さんとの触れ合いを通じて、子どもたちのふるさとに対する深い愛情を育むことができると思っています。

これからも、連絡協議会の皆さんと一緒に、小林市での読みきかせの輪を広げ、子どもたちの豊かな心と郷土愛を育む活動に取り組んでいきたいと思っています。



小林市教育委員会
おおやま かずひこ
大山 和彦 教育長

「読みきかせ」の仲間 あなたも加わりませんか？

小林市小・中学校「読みきかせ」連絡協議会では、読みきかせを行うボランティア仲間を募集しています。人前に出るのが苦手な人や未経験の人も、研修会もあるので安心して活動できます。

子どもたちが目をキラキラ輝かせて笑顔になる活動に、一緒に参加してみませんか。どなたでも参加できます。ご連絡をお待ちしています。

■問 市立図書館 Tel 22-7913

絵本講演会を開催します

児童文学作家の富安陽子先生を招いて、読みきかせボランティアや児童書に興味がある人を対象とした講演会を開催します。先生のお話から、本の楽しさをさらに感じてみませんか。

■日時 12月1日(日曜) 13時30分～(開場13時)

※当日は休館日です

■会場 市立図書館本館2階会議室

※ハローワーク第2駐車場をご利用ください。

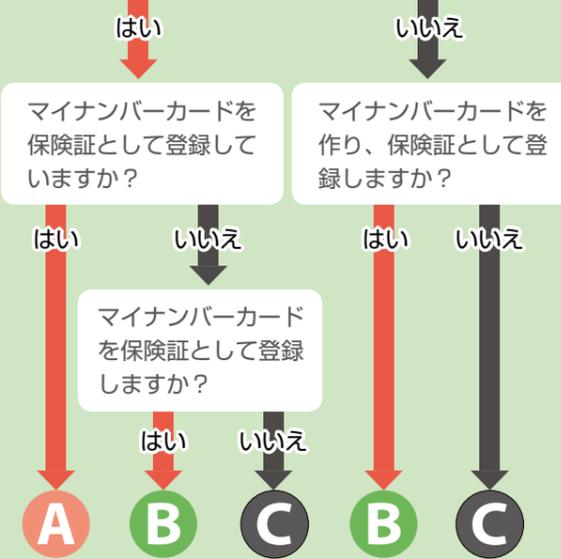
■参加費 無料 ■定員 70人(定員になり次第締切)

■申・問 市立図書館 Tel 22-7913



結局のところ
私はどうなるの？

マイナンバーカードを持っていますか？ (11月1日現在)



A

- ・マイナ保険証を利用してください。
- ・現在持っている紙の保険証は記載の有効期限まで利用することができます。

B

- ・マイナンバーカードを保険証として登録し、マイナ保険証を利用してください。
- ・現在持っている保険証は記載の有効期限まで利用できます。
- ※マイナンバーカードは市民課、須木・野尻住民生活課の窓口で申請できます

C

- ・現在持っている保険証は記載の有効期限(最長で令和7年7月31日)まで利用できます。
- ・現在持っている保険証の有効期限が切れた後は、従来の保険証に代わる「資格確認書」を交付します。現在の保険証と同様に医療機関などの窓口で提示することで、これまで通り受診できます。
- ※令和6年12月2日以降、保険証の有効期限前に保険証を紛失した場合や新たに国民健康保険に加入した場合、保険証の記載事項に変更が生じた場合などは、窓口での申請を受け、「資格確認書」を交付します
- ※後期高齢者医療制度の加入者には、令和7年7月31日までは、マイナ保険証の保有状況に関わらず、「資格確認書」を交付します (以降は未定)

ここが気になる！ マイナ保険証 Q & A

- Q** マイナ保険証を使うメリットは何ですか？
- A** ①過去の健診結果などを見られるようになるため、身体の状況から推測し、質のよい医療を受けられる②事前に手続きをしなくても、医療費の自己負担額を限度額までに抑えられる③紙の保険証よりも医療費を節約できるなど、さまざまなメリットが挙げられます。
- Q** マイナンバーを見られたり、紛失した時が怖いです。不正利用の心配はないですか？
- A** マイナンバーカードには、医療情報などのプライバシー性の高い個人情報は入っていません。また、カード裏面の12桁の番号を知らただけでは悪用されません。
- Q** 後期高齢者医療制度を利用している親が高齢者施設に入居しています。施設ではマイナ保険証を預かれないと言われていますがどうすればいいの？
- A** 後期高齢者医療制度の加入者には、マイナ保険証の保有状況に関わらず、「資格確認書」を交付します。「資格確認書」であれば預かってもらえるか、施設にご相談ください。

マイナンバーカードを保険証にする方法

- ・市の窓口で
市民課、須木庁舎住民生活課、野尻庁舎住民生活課窓口で申請できます。
- ・医療機関・薬局で
登録ができる医療機関・薬局の一覧は厚労省ホームページで確認してください。
- ・セブン銀行 ATM で
マイナンバーカードと4桁の利用者証明用パスワードが必要です。
- ・マイナポータルで
マイナンバーカードと4桁の利用者証明用パスワード、マイナンバーカード読み取り対応のスマートフォンが必要です。

マイナ保険証の仕組みや制度などのお問い合わせ先

厚生労働省
マイナンバー
総合フリーダイヤル
☎ 0120-95-0178

マイナンバー
受付時間 平日/9時30分～20時
土曜・日曜・祝日/9時30分～17時30分

国民健康保険・ 後期高齢者医療制度 の加入者へのお知らせ

※令和6年10月22日時点の情報です

使っていますか？ **マイナ保険証**

令和6年12月2日から

発行されなくなります



問|ほけん課 TEL 23・0116

社会保険に加入中の人はそれぞれの保険者に問い合わせください。

変わる保険証

国の制度改正で、現行の健康保険証の利用から、マイナ保険証の利用を基本とする仕組みに移行します。

令和6年12月2日以降、保険証の再交付や新規発行、記載事項の変更による交付ができなくなります。

現在の保険証は しばらく利用できます

令和6年12月1日までに発行済みの保険証は、廃止日以降も保険証に記載の有効期限まで利用可能です。有効期限までは廃棄せずにお持ちください。

※有効期限は最長で令和7年7月31日まで

◆マイナ保険証とは？
保険証として利用するための登録が完了しているマイナンバーカードのこと

◆保険証の注意事項
令和6年12月2日以降に転居・世帯変更などで負担割合や住民票の情報が変更となった場合は、その時点で利用できなくなります。

マイナ保険証の 利用をお願いします

マイナ保険証を持っている人は、ぜひマイナ保険証を利用してください。

後期高齢者医療制度 の加入者には

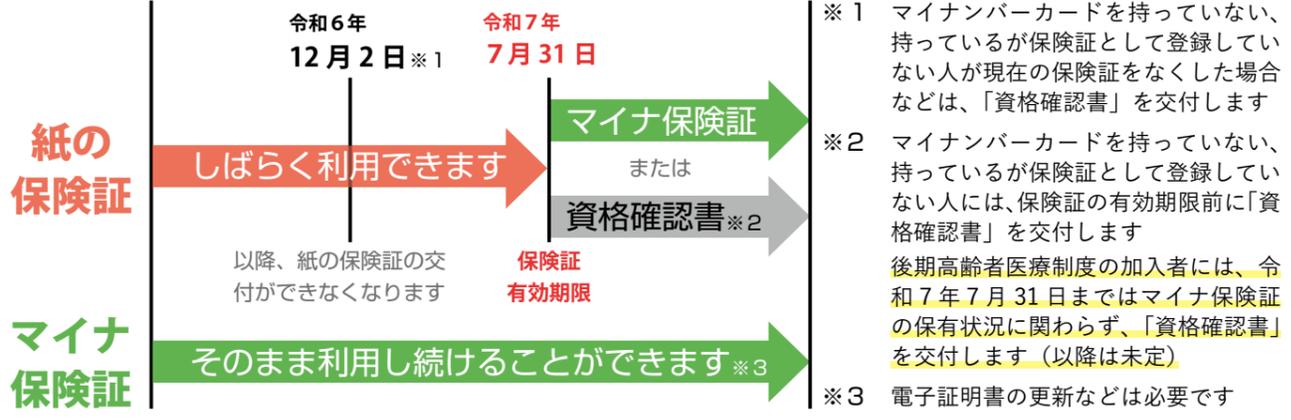
令和7年7月31日まではマイナ保険証の保有状況に関わらず、保険証に代わる「資格確認書」を交付します。

令和7年8月1日以降は未定のため、令和7年7月ごろにお知らせします。

健康保険証廃止のスケジュールイメージ

令和6年12月2日から、従来の保険証が交付できなくなります。

- ・マイナ保険証を持っている人は、マイナ保険証の利用をご検討ください。
- ・マイナ保険証を持っていない人には、紙の保険証の代わりとして利用できる「資格確認書」を交付します。



小林市消防団として初の全国大会出場

全国の精鋭が集う「全国消防操法大会」で第1分団第5部が健闘！

消防団の甲子園とも呼ばれる「全国消防操法大会」の第30回大会が宮城県で開催され、第1分団第5部（おつばかずま）（大坪和政部長、真方地区等）が小林市消防団として初めての出場を果たしました。

同団は、7月7日の市操法大会、7月28日の西諸支部大会、8月24日の県大会で優勝し、全国大会へと駒を進めました。

2年ごとに開催される全国大会は「ポンプ車操法」と「小型ポンプ操法」の2部門で競われ、同

部が出場した「ポンプ車操法」には各道府県を勝ち上がった24隊が出場。団員達は初の大舞台ながら全国の精鋭たちと堂々と渡り合い、優勝・準優勝に次ぐ優良賞に見事輝きました。

大坪部長は大会を終えて「優良賞を勝ち取ることができ、市民の皆さんの消防団活動へのご理解・ご協力に対して少しでも恩返しできたのではと思います。大会出場に当たり多くの方々に支援をいただき感謝します」と話していました。



Photo1 出場前に宮原市長が団員を激励 2 46都道府県の代表として47隊（ポンプ車の部24隊、小型ポンプの部23隊）が集結 3 大会では、規律や士気などの総合的審査や行動の正確さの審査に加えてタイムも計測。全体で3位の好タイムを記録した 4 大会を終えて晴れやかな表情を浮かべる団員と関係者

小林からK-1チャンピオンが誕生！

本市出身のプロ格闘家寺田匠選手が悲願のチャンピオンベルト獲得！

本市出身のプロ格闘家でこぼやしPR大使も務める寺田匠選手が、9月29日に東京都で行われた格闘技イベント『K-1 WORLD GP フェザー級タイトルマッチ』で軍司泰斗選手を破り、悲願のK-1チャンピオンに輝きました。

試合は1ラウンド目から一進一退の攻防が続き、最終ラウンドでも決着が付き延長戦へ。激しい闘いの末3-0の判定で寺田選手が見事勝利し、新王者に輝きました。

10月16日には、市役所で凱旋セレモニーを開催。お祝いに駆けつけた市民や職員が見守るなかチャンピオンベルトを手に登場した寺田選手は、「生まれ育った小林にK-1のベルトを持って帰ることができました。これからも初心を忘れず精進しますのでご声援をお願いします」とあいさつしました。

セレモニーではお祝いとして花束や小林市産宮崎牛、タオルなどの市PRグッズが贈られました。



Photo1 ベルトを手にセレモニー会場に登場した寺田選手。多くの市民や職員がお祝いに駆けつけた 2 お祝いの品と一緒に記念撮影 3 試合後にファンの歓声に応える寺田選手

PhotoReport

のじり湖祭

40回目を迎えた野尻の夏の風物詩



7年ぶりに尻相撲大会も復活

9月29日、台風10号の影響で延期されていた「第40回のはじり湖祭」（かめだかずや）（亀田和也のはじり湖祭実行委員長）が開催されました。約8千人が来場しステージイベントや約2千発の花火を楽しんだほか、今年は40回の節目を記念して7年ぶりに「尻相撲大会」が復活。特設の土俵で熱戦が繰り広げられ、会場は熱気と笑いに包まれました。



Photo1 のじり湖祭恒例の野尻建築士会によるせんぐまき 2 「第42回九州マーチングコンテスト」への出場を決めた野尻中学校吹奏楽部が演奏を披露 3 勇壮な音色で祭りを盛り上げた「橘太鼓 響座」 4 フィナーレは大迫力の花火2千発が野尻湖の夜空を彩りました



後川内区で3地域合同の十五夜祭 子どもたちや地域住民が交流深める

9月28日、後川内区の新竹・小堀・辻ノ堂の3地域合同の十五夜祭が開催されました。かつては市内各地で行われた十五夜祭。3地域でも地域の子ども数が減り、合同の十五夜は今年で最後となりました。祭りでは、神事が行われた後、子どもたちによる綱引きや相撲を実施。大人はその様子を見守りながら、住民同士交流を深めました。



綱引きや土俵に使われた綱は地域住民によって編まれたもの。当日は子どもたちや保護者、地域住民など約100人が集まり、にぎやかな祭りとなりました

陰陽石まつりで住民ら交流を深める

9月22日、よろず生産の神を祭る祭典「こばやし陰陽石まつり」が陰陽石公園で開催されました。神事祭典では五穀豊穡を祈願。地元住民らが歌や踊りなどを披露したステージイベントのほか、魚のつかみどりなどが催され、多くの家族連れでにぎわいました。



赤い羽根共同募金運動がスタート

10月1日、赤い羽根共同募金運動が始まったことを受けて、中央共同募金会会長と厚生労働大臣のメッセージ伝達式が市役所で行われました。運動期間は12月31日まで。寄せられた募金は、地域のボランティア活動や福祉活動などに役立てられます。



手話で気持ちを伝える体験を 紙屋小学校で手話学習の授業を開催

9月25日と26日に紙屋小学校で手話学習の授業がありました。市独自の教科「こすもす科」で小学3・5年生と中学3年生が取り組む手話学習の一貫で行われたもの。当日は小林手話通訳者派遣協会の会員を講師に迎え、同校の3年生と5年生17人が手話を使った簡単なあいさつや曲の歌詞を手話で表現する方法などについて学びました。



天里 新さん(3年)は「手話を使った歌など、楽しみながら手話を覚えることができた。教えてもらった手話を使ってあいさつしたい」と話しました

絶品うまいもん甲子園九州大会で 秀峰高校生考案メニューが最優秀賞

8月に開かれた「ご当地!絶品うまいもん甲子園九州エリア大会」で、小林秀峰高3年黒木聖斗さん(写真⑥)、川野楓馬さん(写真⑦)考案の「秀南チキンシュウ!!」が最優秀賞を獲得しました。大会は高校生がご当地食材を使った料理を考案・発表するもの。2人は今後さらにメニューを改良し、11月に開催される全国大会優勝を目指します。



2人は、スイーツのような感覚で軽く食べられるようにシュー生地とチキン南蛮を挟んだメニューを考案。隠し味として大葉を入れ、後味もあっさりです

市の子育て支援事業を長年支える 村岡みくさんが知事表彰を受賞

9月23日、宮崎市で「ひなたの出会い・子育て応援運動推進大会」が開催されました。大会では、出会いや子育てに関する応援などに熱心に取り組む個人や団体を表彰する「みやざき出会い・子育て応援表彰式」が行われ、小林市ファミリー・サポート・センター「虹」アドバイザーの村岡みくさん(真方)が知事表彰を受けました。



村岡さんは、同センターで活動し通算12年目。自身の保育士や介護職での経験を生かした献身的な相談対応などが評価されました

小林の秋の味覚「須木栗」を求めて すきむらんどで栗まつり開催

9月22日と23日、すきむらんどで栗まつりが開催されました。会場では「須木栗」や焼き栗、栗を使ったスイーツ、地元特産品などを販売。昼夜の寒暖差が大きい須木の山あいで育った「須木栗」は、大粒で甘みが強く、県を代表するブランド栗の一つで、市内外から訪れた多くの人が旬の味覚を求めて行列を作りました。



鹿児島市から来場した中村 誠さんは「栗のジェラートの、濃厚な栗の風味に驚いた。知り合いにもぜひおすすめしたい」と話していました

すべての人が自分らしく暮らすために 権利擁護の啓発イベント開催

9月20日、中核機関にしもろ地区権利擁護推進センターつなごの啓発イベントが開かれました。「住み慣れた西諸で、すべての人が『自分らしく暮らすために』」をテーマに、萩・山口法律事務所の山口正之さんを講師に迎えた基調講演や障がいがある人やその家族への支援の実践報告、福祉作業所で作られたお菓子の販売などが行われました。



参加した市民や福祉関係者243人は講演などを通して高齢者や認知症、障がいのある人やその家族などを守るための制度について理解を深めました

地域連携で認知症を支援 市内2地区でチームオレンジ発足

認知症の人やその家族を地域で支援するチームオレンジが新たに市内2地区で誕生しました。9月21日には芹川・巢之浦地区で、10月2日には水流迫地区で発足。それぞれの地域で発足式があり、立ち上げの経緯や今後の活動などについて確認が行われました。発足はこれで市内5地区。今後は地域ごとに特色ある支援活動が進められます。



芹川・巢之浦地区代表の橋口勇蔵さんは「認知症本人はもちろんのこと家族も支えることができるような活動も行っていきたい」と意気込みました



手作りロケットが空高く飛び 小林小でロケット教室を開催

10月5日、小林小学校でロケット教室が開催されました。ロケット開発を手がける北海道の植松電機と連携する団体、RISE（柴田えみ代表）を講師に招き開いたもので、家庭教育学級と小林小校区まちづくり協議会が協働で企画。参加した児童23人は本物のロケットと同じ仕組みで飛ぶ紙製のロケットの組み立てと打ち上げを行いました。



参加した草野 奏さん（4年）は「一から自分の手で作ったロケットがミサイルみたいに早く、高く飛んでいてすごかった」と驚きを語りました

生き生きとした生活で地域元気に 中村さんエイジレス章に選ばれる

内閣府が年齢にとらわれず自由に生き生きとした人生を送っている高齢者に贈るエイジレス章（エイジレス・ライフ実践事例）に中村祐一さん（南西方）が選ばれ、10月9日に県庁で伝達式が行われました。中村さんは地域のサロン団体やボランティア団体で高齢者が「気軽に」「無理なく」「楽しく」参加できるさまざまな支援活動を行っています。



中村さんは「受章とともに活動する仲間たちのおかげ。これからもみんなで、無理なく、楽しく、いきいきとした活動を続けていきたい」と話しました

平和への思いを新たに 戦没者追悼式を文化会館で開催

10月4日、戦没者追悼式が文化会館で行われました。遺族など約420人が参列し、緑ヶ丘公園の忠霊塔にまつられている戦没者約1600人への、平和を祈りました。遺族を代表して遺族協会の橋満進会長が「終戦から79年。これからも先の大戦について語り継ぐことが私たちに課せられた義務である」と思いを語りました。



式では「平和への思い」をテーマに募集した作文で最優秀賞に選ばれた、種子田 亜優さん（南小6年）と木場美怜さん（野尻中2年）の作文朗読も行われました

2027年の北海道全共を見据えて 第65回県畜産共進会を開催

10月4日、新富町の児湯地域家畜市場で第65回県畜産共進会の肉用種牛の部が開催されました。当日はJA地区本部と畜連計7団体から63頭が出場しました。小林市からは5出品者から7頭が出場。県内地域を勝ち上がってきた各地域の代表牛が月齢別など3部門で、発育状況や体格の仕上がりなどを競い合いました。



県内畜産業をけん引する市内の和牛関係者らは、2027年8月に北海道で開催される第13回全国和牛能力共進会に向けて今後も品質向上に取り組みます

小林中深江さんが全国大会で優勝 日本最高峰のダンスコンテストへ

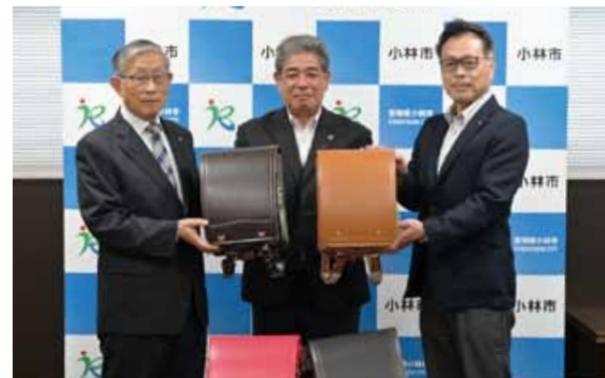
10月2日、鹿児島を拠点に活動するダンスチームに所属する深江遥斗さん（小林中2年）が9月に開催された「ALL JAPAN CHALLENGE CUP 2024」での優勝を市長に報告しました。この優勝で深江さんは来年3月開催の日本最高峰のダンスコンテスト「ALL JAPAN SUPER KIDS DANCE CONTEST 2024」への出場権を獲得しました。



深江さんは「前回、全国のレベルの高さを感じた、この日本で一番大きい大会への出場はうれしい。3人でかまして優勝したい」と意気込みました

小林の未来を担う子どもたちへ 坂口建設(株)と(株)三共がランドセル寄贈

10月3日、坂口建設株式会社（松岡重孝代表取締役）と株式会社三共（外村公明代表取締役）からランドセル4つが寄贈されました。さまざまな理由で生活が厳しいと感じている世帯へランドセルを贈ろうと平成28年から続く取り組みで、今年で9回目。ランドセルは支援団体などを通じて来春から小学校に通う子どもたちに届けられます。



松岡代表は「実際に喜んでもらえているという話を聞き、私たちもうれしい思い。今後も継続した取り組みができるよう頑張りたい」と話しました

災害に強い地域づくりを目指して 永田町区で防災訓練を実施

9月29日、永田町区内全域で防災訓練が行われました。訓練には、同区内の地域住民や消防団など約150人が参加。震度6強の地震が発生したことを想定し、各地区に設定された3カ所の一時避難所から訓練本部まで歩いて避難する防災ウォーキングや大雨災害時などに危険となる箇所の確認作業、消火器体験などが行われました。



永田町区のこみね雄二区長は「これまで行ってきた図上訓練に加え、実際の避難行動を行う訓練を行うことで災害に強い地域づくりが進む」と話しました

西諸の教育振興に多大なる貢献 株式会社ミヤザキが紺綬褒章を受章

西諸2市1町の教育振興のため多額の寄付を行った株式会社ミヤザキ（山之上道廣代表取締役）が国から紺綬褒章を授与され、10月2日に伝達式を行いました。同社は、令和4年度に各市町へ1億800万円（本市へは6,300万円）を寄付。各小・中学校の要望に応じて備品や図書購入などに充てられ、教育環境の充実に役立てられました。



本市出身の山之上代表は「地元へ貢献したいと強く思っていた。子どもたちには立派な社会人になって、地域に貢献してもらえたら」と話していました

募集

自衛官等募集

一般曹候補生

◆応募資格 18歳以上で、採用予定月の末日現在、33歳に達していない人

◆受付期限 11月28日(木曜)

◆1次試験日(WEB) 12月7日(土曜) 12月12日(木曜)の間

◆2次試験(都城駐屯地) 1月6日(月曜)～13日(月曜)のいずれか1日

自衛官候補生

◆応募資格

18歳以上で、採用予定月の翌月の末日現在、33歳に達していない人

◆受付期限

◆第4回 11月8日(金曜)

◆第5回 1月10日(金曜)

◆第6回 2月5日(水曜)

◆第7回 2月25日(火曜)

◆試験日

◆筆記試験(WEB)

◆第4回 11月16日(土曜)

◆第5回 1月18日(土曜)

◆第6回 2月8日(土曜)

◆第7回 3月1日(土曜)

◆第8回 3月15日(土曜)

◆第9回 3月29日(土曜)

◆第10回 4月12日(土曜)

◆第11回 4月26日(土曜)

◆第12回 5月10日(土曜)

◆第13回 5月24日(土曜)

◆第14回 6月7日(土曜)

◆第15回 6月21日(土曜)

◆第16回 7月5日(土曜)

◆第17回 7月19日(土曜)

◆第18回 8月2日(土曜)

◆第19回 8月16日(土曜)

◆第20回 8月30日(土曜)

◆第21回 9月13日(土曜)

◆第22回 9月27日(土曜)

◆第23回 10月11日(土曜)

◆第24回 10月25日(土曜)

◆第25回 11月8日(土曜)

◆第26回 11月22日(土曜)

◆第27回 12月6日(土曜)

◆第28回 12月20日(土曜)

◆第29回 1月3日(土曜)

◆第30回 1月17日(土曜)

◆第31回 1月31日(土曜)

◆第32回 2月14日(土曜)

◆第33回 2月28日(土曜)

◆第34回 3月13日(土曜)

◆第35回 3月27日(土曜)

◆第36回 4月10日(土曜)

◆第37回 4月24日(土曜)

◆第38回 5月8日(土曜)

◆第39回 5月22日(土曜)

◆第40回 6月5日(土曜)

九州マーチングコンテスト出場を野尻中吹奏楽部が報告

10月10日、大分県で開催される第42回九州マーチングコンテストに出場が決まった野尻中学校吹奏楽部が、宮原市長に大会出場を報告しました。



部長で3年生の嶺石菜々さんは「支えてくれた先生や保護者のおかげでここまで来れた。感謝を忘れず、本番で練習の成果を発揮したい」と意気込みました

県内最高齢の111歳 鶴丸百合子さんの長寿をお祝い

10月16日、介護老人保健施設みずほでお祝いの会が開かれ、宮原市長が市内最高齢者である鶴丸百合子さんを表敬訪問しました。



記念撮影で家族に囲まれる鶴丸さん。10月16日現在、市内には100歳以上の高齢者が87人(男性8人、女性79人)いらっしゃいます

女子プロレスラーの鈴季すず選手 地元での凱旋試合を前に市長表敬

10月10日、本市出身で女子プロレス団体スターダム所属の鈴季すず選手が市長を表敬訪問しました。



鈴季選手は「地元宮崎での開催は初めてでとてもうれしい。初めて見る人も絶対に楽しめるので、ぜひたくさんの方に応援してほしい」と話しました

若き柔術家倉岡和也さんが 世界柔術選手権優勝を市長に報告

10月18日、倉岡和也さん(細野中3年)が9月に愛知県で開催された「世界柔術選手権」男子子供部門緑帯ルースター級での優勝を宮原市長に報告しました。



「柔術は体を使った将棋。相手の動きや技にどう対応するか、研究すれば必ず答えが見つかる」と倉岡さん。次は高校生や大人の部での優勝を目指します

講座・催し
この日の健康セミナー
書に癒されながら、家族や友達など大切な人を想い、心温まる絵ハガキを作成しませんか。

平和コンサート
平和のために今できることを見つけてよう！
日時 11月17日(日曜) 17時～開場・バザー開始 18時～開演

子育て支援交換会 フリーマーケットを開催します
衣類や雑貨、絵本、おもちゃなど、使わなくなったけど捨てるのはもったいない物をリユースしませんか。

第58回福祉しよっぷ Emi-Asu
障がいについての理解促進を図るため、障がい福祉サービス事業所などで作った製品を展示・販売します。

子育て支援交換会 フリーマーケットを開催します
日時 11月16日(土曜) 10時～14時
場所 市保健センター1階

平和コンサート実行委員会
後援 市教育委員会
問合せ 池山 090-7530-7878

12月1日は「世界エイズデー」

令和5年、県ではHIV感染者・エイズ患者の発生報告が5件。梅毒の発生報告は過去最多の175件でした。HIVは、治療法の進歩により感染しても、早期発見・早期治療でエイズの発症を防ぐことができ、感染していない人と同等の生活を送ることが期待できます。梅毒は早期の適切な治療で完治が可能です。小林保健所では、HIV・梅毒等の検査を匿名で受けることができます。感染症について不安のある人は、ご相談ください。
◆検査日時 毎月第2木曜日 13時30分～15時30分
●問=小林保健所 Tel 23-3118 ※前日までの要予約

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間

配偶者からの暴力、性犯罪、売買春、セクシャル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性に対する暴力は女性の人権を著しく侵害するものです。暴力は、いかなる理由があろうとも、決して許されるものではありません。女性が抱えるさまざまな悩みや不安に女性相談員が対応する相談室を活用ください。相談は無料で秘密も守られます。
【県男女共同参画センター相談専用電話（月曜～土曜）】
Tel 0985-60-1822 9時～17時 ※土曜は16時30分まで
●問=市民課 Tel 23-1141

生涯学習講座

中央公民館講座
「心豊かなくらし講座」
◆日程
①12月9日（月曜）②1月30日（木曜）③2月27日（木曜）
◆時間
①②10時～11時30分
③10時～15時
◆内容
①《座学》田舎暮らしを楽しむ
②《座学》ハギレで「しあわせ福ろう」作り
③《ランチセミナー》都城市「もちなが邸」
◆参加費
①無料②材料費必要
③現地参加費と保険料必要
◆定員 20人
◆申込締切 11月25日（月曜）
須木生涯学習講座
【簡単ケーキ作り講座】
◆日時 12月3日（火曜）
9時30分～12時
◆内容
何を作るかはお楽しみに！
◆参加費 無料（材料費別途）
◆定員 15人
◆申込締切 11月18日（月曜）
【正月用生け花講座】

イベント情報や防災・防犯情報などを配信 小林市公式LINE

二次元コードを読み取って友だち登録
市公式LINEでは、市内で開催されるイベント情報や防災・防犯情報など、さまざまな情報を受信できます。右の二次元コードを読み取って友だち登録し、受信設定を行ってください。



受信設定をお忘れなく！
友だち登録をただけでは、情報は届きません。必ず受信設定をお願いします。画面右下に表示される基本メニューから「受信設定」のボタンを選択。世代や性別、お住まいの地域、欲しい情報の種類種類を選択し、受信設定を行ってください。



大学・高校卒業後に 市内で就職・起業した人へ～奨学金の返還をサポートします！～

市では、令和6年度から奨学金の返還サポート補助金を交付しています。これは大学や高校などへの進学で小林市を離れた若者のUターンによる地元定着をサポートし、市内での就業率向上や地域活性化を図るものです。
◆対象者（主な要件）
奨学金の貸与を受けて進学し、卒業後、市内在住で就業か起業した人／就業か起業して2年未満の人／奨学金の返還年数が5年以上の人 ※その他要件があります
◆補助金の交付額
ひと月の返還額の4分の3に相当する額(上限12,000円)を最大36月分交付します。ただし、ひと月の支払額が上限額に満たない場合は、その支払額を上限とします。
◆申請期限 令和7年1月31日（金曜）まで
◆申請方法 必要書類を窓口へ提出
●申・問=地方創生課 Tel 23-1148
申請方法や詳しい要件などはコチラ▶



すこっぷハウス教室 ～ドローンと動画撮影の楽しみ方講座～

ドローンを使った動画撮影の楽しみ方を聞き、実際の撮影された動画を鑑賞してみませんか。鳥と同じ目線で景色を眺めると、見慣れた風景が違って見えたり、地上からは見えない新たな風景が立ち上がってきます。
◆日時 11月14日（木曜）
13時30分～14時30分
◆場所 すこっぷハウス(小林市細野260番地1)
みどり会館南側道路沿い（旧高木邸）
◆対象 誰でも参加できます
◆定員 定員20人（応募多数の場合は抽選）
◆参加費 無料
◆申込締切 11月12日（火曜）
●申・問=社会福祉協議会 Tel 27-3277
Mail: kobayashisyakyo@gmail.com



案内

令和7年度 保育園・認定こども園・幼稚園の入園申し込み
令和7年4月から保育園・認定こども園・幼稚園に入園を希望する人を対象に、入園申込受付を行います。
◆対象 市内在住の0歳～就学前の年齢である児童
※児童の自宅保育が可能な場合は、原則、保育園、認定こども園（保育）は対象外
◆申込書提出先
既に在園している保護者
令和7年度 保育園・認定こども園・幼稚園の入園申し込み
令和7年4月から保育園・認定こども園・幼稚園に入園を希望する人を対象に、入園申込受付を行います。
◆対象 市内在住の0歳～就学前の年齢である児童
※児童の自宅保育が可能な場合は、原則、保育園、認定こども園（保育）は対象外
◆申込書提出先
既に在園している保護者

令和7年 2/22～2/23 Pickup Event

～第27回みやぎきツデーマーチ～こばやし霧島連山絶景ウォーク

日時/令和7年2月22日（土曜）、23日（日曜）
時間/※コース毎に異なります。詳しくはホームページをご覧ください。
場所/小林駅横中央ふれあい広場（スタート/ゴール）
参加料（事前申込）/一般2,000円/西諸管内（一般）1,000円/小中高生500円/未就学児無料



「こばやし霧島連山絶景ウォーク」を開催します。今年も名産グルメや物産展などさまざまなイベントを企画し、郷土料理など温かいおもてなしも準備しています。当日受付もできますので、ぜひご参加ください。
●問=商工観光課 Tel 23-1174

<昨年の様子> 1 生駒高原を笑顔で歩く参加者 2 太鼓の演奏などで盛り上がるスタート 3 温かいおもてなしで交流 4 自然豊かな箇所や歴史を感じるコースなどさまざま

～二十歳を祝うつどい～

●問=社会教育課 22-7912
Mail: k_shakai@city.kobayashi.lg.jp
◆日時 令和7年1月5日（日曜）
11時～12時30分（10時20分～受付）
◆場所 文化会館大ホール
◆対象者
平成16(2004)年4月2日～平成17(2005)年4月1日までに生まれた（学年単位）参加を希望する人
◆案内状を送付します
参加申し込みは事前登録制です。市に住居登録（令和6年7月1日現在）がある人と市内中学校を卒業している対象者（二十歳を迎えた人）に、11月中旬を目処に案内状を送付します。進学や就職で市外へ転出した対象者（家族含む）は、電話かメールでお知らせください。



原則希望する園に提出
園を利用していない保護者
各保育園、認定こども園、
◆受付期間
◆各園の受付期間
園ごとに異なります。各園へ問い合わせください。
◆市役所の受付期間
11月22日（金曜）までの平日
11月17日（日曜）
8時30分～17時15分
※申込多数の場合は選考
※11月23日以降の申し込みは随時相談ください
◆申込書配布先
各保育園、認定こども園、

幼稚園、こども課、各庁舎住
民生活課、市ホームページ
●問=こども課
Tel 23-1278
◆詳細はコチラ



— このまちで暮らすみんなで考える —

こどもまんなか社会

●問=こども課 TEL 23 - 1278



知っていますか？ 子どもの権利

「子どもの権利」とは、全ての子どもが生まれながらにもつ基本的人権のことです。子どもが毎日安心して健やかに成長するために欠かせないものです。

世界196の国と地域で結ばれた「子どもの権利条約」では、**4つの原則**に基づき、子どもたちの生存、発達、保護、そして意見発表の権利が保障されています。これらの原則は、日本の子どもに関する基本的法律である「こども基本法」にも取り入れられています。

子どもの権利条約「4つの原則」

命を守られ成長できること

すべての子どもの命が守られ、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できるよう、医療、教育、生活への支援などを受けることが保障される。

意見を表明し参加できること

子どもは自分に関係のある事柄について自由に意見を表すことができ、大人はその意見を子どもの発達に応じて十分に考慮する。

子どもにとって最もよいこと

子どもに関することが決められ、行われる時は、「その子どもにとって最もよいことは何であるか」を第一に考える。

差別のないこと

すべての子どもは、子ども自身や親の人種や国籍、性、意見、障がい、経済状況などいかなる理由でも差別されず、条約の定めるすべての権利が保障される。

子どもは大人と同じ「一人の人間」 — 子ども目線で行動してみよう —

日曜日は家族で遊びに行こう！
日曜日は何か予定がある？
友達と遊ぶ約束してるのに…
友達と遊ぶ約束してるの。行ってもいい？

遊ぶ前に宿題をきなさい！
宿題は何時ごろから始めるの？
もう少ししたら始める予定だったのに…
もう少し遊んで6時から始めようかな！

子どもの権利は「子どものわがまま」ではありません。
子どもの気持ちや考えに耳を傾け、一番よい方法を、子どもも大人も一緒に考えましょう。

これも「子どもの権利」です

- **病気をしたら治療を受けられる権利**
- **教育を受ける権利**
- **子どもには「子どもの権利」があると知る権利**
- **休んだり遊んだりする権利**
塾や習い事など、忙しい日々を送る現代の子どもたち。でも、好きなことや興味のあることがあれば、それもちゃんと尊重されるべきものです。
- **秘密を知られない権利**
子どもが誰と何をして遊んでいるかを探ったり、断りなく部屋や荷物をあさったりしていませんか？大人も子どもも誰でも秘密にしたことは秘密にする権利があります。

子ども視点で
子どもの利益を第一に

現在、国をあげて取り組まれている社会ビジョン、「こどもまんなか社会」を知っていますか。

子どもの権利が守られ、健やかに成長することができ、誰もが将来にわたり幸せに生活できる社会のことです。子どもたちが自分らしく、夢と希望をもって意欲的に挑戦できる社会をつくることは未来の担い手を育てることにつながります。

日本では、これまでさまざまな人口減少対策が行われてきましたが、子どもの数は減少し続けています。令和4年の厚生労働省の調査では18歳未満の子どものいる世帯は約991万7千世帯と、全世帯の18.3%。子どもを育てる家庭そのものの減少が、あらためて浮き彫りとなりました。

また、子どもを取り巻く日本の社会環境も厳しいも

あなたも「こどもまんなか応援サポーター」に参加しませんか？

こどもまんなか応援サポーターとは？
子どもたちのために何が最もよいことかを考え、子どもたちが健やかで幸せに成長できる社会実現のため自らアクションに取り組む個人・団体・企業・自治体等のこと

こどもまんなか応援サポーターになるには？
特別な手続きはありません。趣旨に賛同し、あなたが思う「こどもまんなか」なアクションを実行するだけで、あなたも「こどもまんなか応援サポーター」！

こどもまんなかアクション たとえば…

- こども会議を開いて 子ども・若者の意見を聞いて〇〇に反映した
- 電車などの乗り降りでベビーカーを優先する
- お店に子連れ優先席をつくった
- 荷物をもっているお子さん連れにドアを開ける などなど…
- トイレの行列などお子さん連れに順番をゆする



◀8月には市内小中学生が子ども目線で小林をよりよいまちにするための方法を考える「こども会議」も開催

のとなつています。子どもの権利を包括的に定めた国の「子どもの権利条約」を日本が批准して30年が経過しましたが、令和4年度に児童相談所が対応した虐待は約21万5千件、不登校の小中学生は約30万人で、ともに過去最多です。

こうした社会問題に向き合い、昨年4月、子どもの権利尊重などをうたった「こども基本法」が施行されました。基本法は、全

の子どもが個人として尊重され、差別されないことなどを理念に掲げるもので、司令塔として国はこども家庭庁を設置。子どもが「まんなか」にある社会の実現に向けて、社会全体で子どもの成長を後押しする取り組みを進めています。

市も「こどもまんなか応援サポーター」です

市も、すべての子どもが健やかに、幸せを感じなが

ら成長していけるよう「こどもまんなか」社会の実現に向け、「こどもまんなか応援サポーター」として活動しています。

小林市に生まれ、暮らす、全ての子どもたちのために、子ども・子育て支援に係る施策を進めるほか、何が最もよいことか常に考え、子どもたちが健やかで幸せに成長できるように、地域社会全体でサポートする取り組みを進めます。

11月は児童虐待防止推進月間

こんなサインが見られませんでしたか？

- 【子どものサイン】**
- いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がある
 - 不自然な傷や打撲のあとがある
 - 衣類や体がいつも汚れている
 - 夜遅くまで一人で遊んでいる

- 【保護者のサイン】**
- 地域などと交流が少なく孤立している
 - 小さい子どもを家にいたまま外出している
 - 子どもの養育に関して拒否的、無関心である

あなたの通告で救われる命があります

情報提供や相談を!! いちはやく

まずは連絡 189

匿名可能 通話無料 秘密厳守

迷わずお電話ください

お近くの児童相談所につながります

専門家が対応いたします

●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種類	月日	場所	時間	備考
休日納付・納税相談窓口	11月17日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※毎月第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	11月21日(木)	市役所本館1階相談室	10:00～15:00	予約:都城年金事務所

※年金移動相談は、事前に都城年金事務所 (Tel 0986-23-2571) に電話予約をお願いします

二原遺跡公園公開日

11月17日(日曜)
時間 9:30～11:30

農地移動申請

場所 農業委員会事務局
時間 9:00～17:00
受付開始日 11月8日(金曜)
受付締切日 11月14日(木曜)

税・保険料の納付期限

※納期限は12月2日(月曜)です

介護保険料	5期
国民健康保険税	5期
後期高齢者医療保険料	5期

これは何ごみ? 答え

まくらは
「中の素材によって分別」
中身がスポンジ、プラスチック製パイプの場合は「燃やさないごみ」、中身が綿、羽毛、そば殻などの場合は「燃やすごみ」です。また、カバーは「燃やすごみ」です。
【ごみ分別虎の巻52ページ参照】

●問=生活環境課 Tel 23-8122

市公式 SNS

公式 LINE・Facebook・X (旧 Twitter)・Youtube でも、さまざまな情報を発信中!

市公式 LINE 

市公式 Facebook 「よかとこ小林市」 

市公式 X 「よかとこ小林市」 

市公式 Youtube チャンネル 

●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月日	曜	種類	会場	時間
11/12	火	人権・行政・なやみごと	市役所東館1階会議室4	10:00～15:00
11/19	火	人権・なやみごと	市役所東館1階会議室4	
11/26	火	人権・なやみごと	市役所東館1階会議室4	
12/4	水	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター	
12/5	木	人権・行政・なやみごと	野尻町保健福祉センター	

ひとりで悩まずお話しください

◆こころの電話相談
NPO 法人こぼやしハートム 月 20時～22時 ☎27-1850

◆お悩み傾聴ダイヤル	下記日時以外	☎0570-783-755
◆こころの電話相談	月～金 9時～19時	☎0985-32-5566
◆NPO 法人国際ビフレンダーズ宮崎自殺防止センター	日 月 水 金 20時～23時	☎0985-77-9090
◆NPO 法人宮崎いのちの電話	月 水 金 21時～4時 日 火 木 土 18時～4時	☎0570-783-556

その他の相談会や集い (参加希望者は事前に連絡ください)

- 小林保健所の相談会 (場小林保健所 問23-3118) : 小林こすもす家族会
 - ▼アルコール家族教室 (アルコールで悩む本人・家族) : 精神障がい者とその家族の悩みや思いを一緒に話しませんか
 - 日 毎月第2火曜 時13時30分～15時30分
 - ▼ひきこもり・こころの健康相談 : 日 毎月第2水曜 時13時30分～15時30分
 - ▼わかちあいの会 (自死遺族のつどい) : 場 市民活動支援センター
 - 日 毎月第4木曜 時13時～15時
- ☎Tel 080-6423-5858

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122
小林市清掃工場 Tel 24-0959
須木住民生活課 Tel 48-3132
野尻住民生活課 Tel 44-1100

区	11月	12月
水流迫、東方1・2	5	3
真方1・2・3	1	2
南西2・3、通り町	6	4
南西1の西、南西4本町、新生町	7	5
南西1の東、種子田	8	6
北西1・3、緑町	11	9
北西2、坂元	12	10
西町1・2・3 南島田	14	12
仲町、永田町、後川内	13	11
細野2・3、南真方	21	19
細野1、南真方西	22	20
南真方東 上町・上町西	26	24
上町中、上町東 上町北	27	25
西堤、南堤	28	26
北堤	29	27
野尻地区 (第3日曜)	17	15
須木地区 (第4日曜)	24	22

今月のこれは何ごみ?



「まくら」
(答えは左のページ)

●育児・親子健康日程

問:こども課 Tel 23-4319

種類	月日	時間	会場
妊婦健康相談 母子健康手帳発行	毎週月曜 (祝日除く)	受付 9:00～11:30	小林市保健センター
キッズフロア	12月4日(水)	受付 9:30～11:00	
もぐもぐクッキング (要予約)	11月20日(水)	受付 13:45～14:00 開催 14:00～15:30	
赤ちゃん健康診査	11月21日(木)		
1歳6か月児健康診査	12月5日(木)	※個別に案内しています	
3歳児健康診査	11月14日(木)		

●にこにこ運動教室 (13:30～15:30)

問:社会福祉協議会野尻支所 Tel 44-1206

場所	11月	12月
野尻町保健福祉センター	12日(火)、26日(火)	3日(火)

●健康相談

問:健康推進課 Tel 23-0323

月日	曜	種類	会場	時間
平日(祝日を除く)		健康相談 (体組成計・血管年齢測定)	小林市保健センター	8:30～17:15 (要予約)
11/14	木	まちの保健室	まちなか松栄 イートインスペース	13:30～15:30
11/19	火	まちかど健康相談	コープみやざき 小林店	
11/28	木	まちの保健室	まちなか松栄 イートインスペース	
12/4	水	まちかど健康相談	ブラッセだいわ 小林店	

日曜祝日在宅当番医 (原則として9時から17時)

月日	曜	在宅医	電話番号
11/10	日	くすもと内科クリニック	23-1115
		野尻中央病院	44-1141
11/17	日	上田内科	23-3377
		立山整形外科医院	22-1717
11/23	土	ひろた内科クリニック	25-0550
11/24	日	池井病院	23-4151
12/1	日	西小林診療所	27-1034
		沖内科・小児科医院	22-4043
12/8	日	宮崎医院	22-2841

※変更になる場合もありますので、各医療機関にご確認ください

きずな協働体通信

このコーナーでは、市内9地区で設立された「きずな協働体」の活動やイベント情報を紹介します！

学校・地域が連携し体験型の防災フェスタを開催



細野まちづくり協議会×地域

10月12日、細野小・中学校、細野区会、消防署、警察署、自衛隊、消防団などに協力をいただき、体験型の防災イベント「ほそのつこ防災フェスタ」を開催しました。

9つの体験ブースのほか、緊急車両も展示。屋外では、ブースで体験した内容の応用編として、小学生には土のうを作ってもらい、中学生には自分達で考えながら即席でテントを作ってもらいました。

実際に手元にあるモノや道具で「工夫」するだけでテントやスリッパなどを創ることができ、参加者からも「実際の災害時に慌てずに、今日の内容を思い出したい」と前向きな意見が出ていました。

にっこば
まちづくり協議会

「にっこばふれあい食堂」で地域を活性化！



Facebook ページ

にっこばまちづくり協議会では、地域内の3世代交流を図るため偶数月の第一土曜日に子ども食堂「にっこばふれあい食堂」を開催しています。

コロナ禍以降欠かさず続けてきたこともあり、特別な周知を行わなくても子どもが自然と集まり、地域住民がボランティアに来てくれるなど、西小林地区の活性化につながっています。

今後の課題は、参加者の固定化や新規の参加者が少なくなっていることです。解決のために、身近な人への周知や参加のきっかけとなるイベントを開催するなどして参加者を増やしていきたい、今後も事業を継続・発展させていける形を作っていきたいと思っています。

伝統行事「東麓六月灯まつり」を開催



Facebook ページ

**輝け
フロンティアのじり**

六月灯は薩摩藩の伝統行事で、五穀豊穡や無病息災を祈って行われる夏祭りです。

野尻地区では一時期途絶えていましたが、まちづくり協議会立ち上げの際に「六月灯を復活させたい」と声が上がりが、野尻小学校区まちづくり協議会が主体として開催するようになりました。

今年も神事や地元のこども園による神輿、舞や歌などのステージイベントでたくさんの方々に楽しんでいただきました。

また、六月灯には欠かせない灯籠は野尻小学校の子どもたちで作成してもらったものを会場に装飾し、来場者に幻想的な風景をお届けすることができました。

12月1日開催

第73回こばやし駅伝競走大会

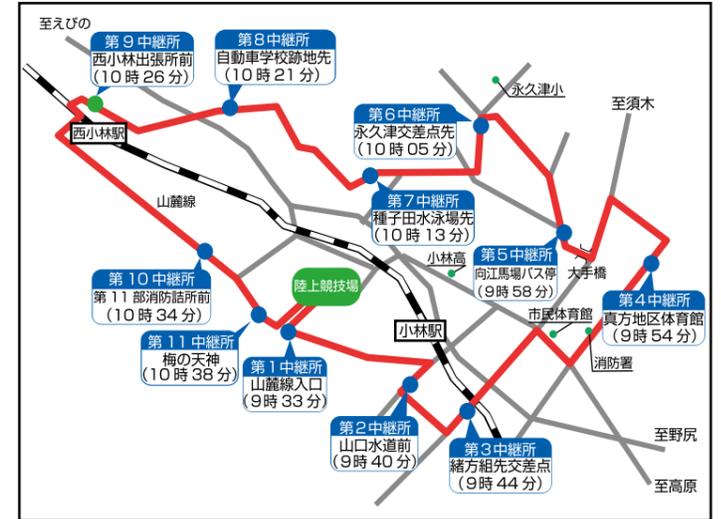
今年で73回目を迎える「こばやし駅伝競走大会」。12区間20.7キロを、各小・中学校区の小学生から大人までが、力を合わせてタスクをつなぎます。沿道での多くのご声援をお願いします。なお、当日は交通規制にご協力ください。

日程 12月1日(日曜) 9時30分スタート

場所 総合運動公園陸上競技場スタート・ゴール

注意事項 選手走行中は、コース内への車両の乗り入れはできません

区分・距離	第12区 (小学生男子)	第11区 (一般女子)	第10区 (フリー)	第9区 (フリー)	第8区 (フリー)	第7区 (中学生男子)	第6区 (フリー)	第5区 (小学生男子)	第4区 (フリー)	第3区 (中学生女子)	第2区 (中学生男子)	第1区 (小学生女子)
距離	1.3キロ	1.0キロ	2.1キロ	1.8キロ	1.6キロ	2.3キロ	2.3キロ	1.2キロ	2.6キロ	1.2キロ	2.3キロ	1.0キロ



12月15日開催

陸上競技場・市民体育館を無料開放します 体を動かしてみませんか？

小林市スポーツ(運動)推進月間の取り組みとして、陸上競技場と市民体育館を無料開放します。歩いたり走ったり、家族や友人、知人など、親しい人と運動し心身のリフレッシュをしてみませんか？

◆日時 12月15日(日曜)
9時～12時、13時～16時



▼詳細はコチラ



市内小中学校で食育推進事業 農業体験で食の大切さ学ぶ



市は、中学生を対象にした農業体験(日帰り・農家民泊)を行っています。これは、食への正しい知識や食生活を学び、健康な体づくりを推進することを目指す食育事業の一環です。

今年度は北きりしま田舎物語推進協議会の協力のもと、6月～翌2月にかけて市内7つの中学校が体験予定です。

生徒はいくつかの班に分かれ、受け入れ農家を訪問。野菜の収穫などの農業体験や自分たちで収穫した野菜を使った調理体験などを行っています。

この取り組みで、自分たちが普段食べている食材がどのように育っているかを知り、命の大切さや食の大切さを実感することができると、学校では経験できないことを学べる場となっています。

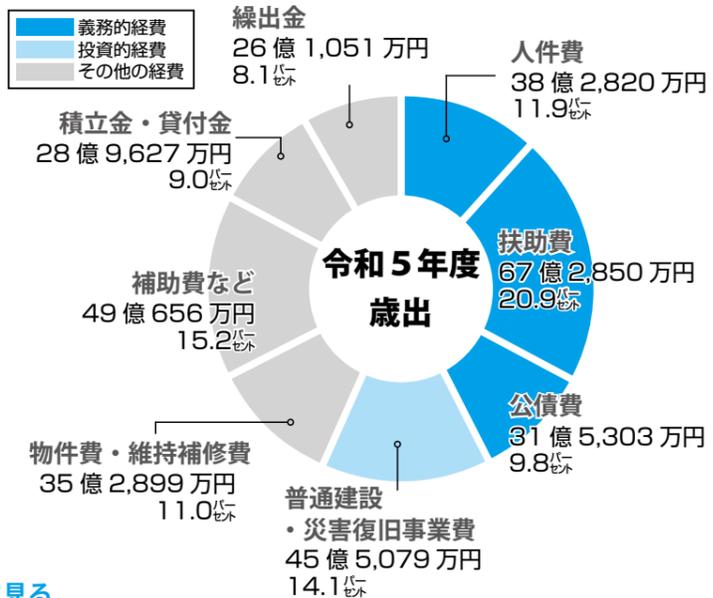
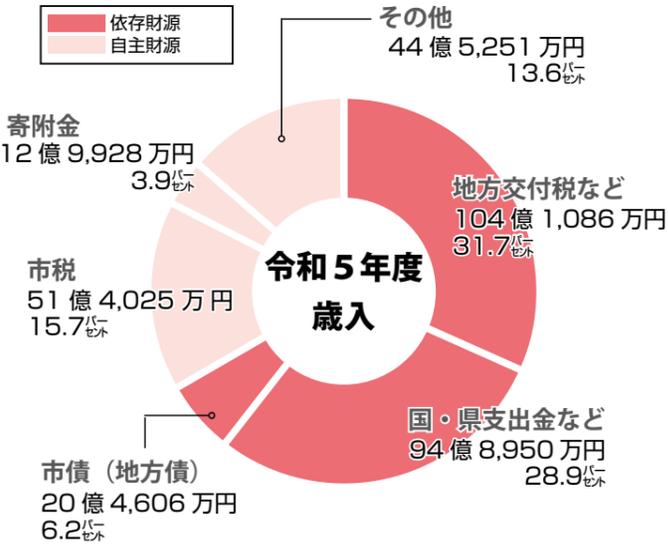
令和5年度決算報告

小林市の令和5年度の決算がまとまりました。どのような収入があり、どのように使われたのか。そして、小林市の財政状況はどうなっているのか。歳入歳出の決算額を健全化判断比率とともにお知らせします。

●問=財政課 TEL 23 - 1114

歳入 328億3,846万円

歳出 322億285万円



会計別に見る決算状況

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計	32,838,468	32,202,854	635,614
特別会計			
国民健康保険事業	6,064,999	6,015,281	49,718
物品購入	1,309	1,309	0
農業集落排水事業	218,973	192,579	26,394
西諸地域介護認定審査事業	36,163	32,166	3,997
介護保険事業	6,083,166	5,907,593	175,573
後期高齢者医療事業	1,426,991	1,424,748	2,243
企業会計			
水道事業※	862,908	878,424	△15,516
下水道事業	509,485	510,985	△1,500
病院事業	2,605,670	2,717,747	△112,077

※水道事業会計については、継続審査となっています

歳入と歳出の差引

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
R5	32,838,468	32,202,854	635,614
R4	30,631,769	29,673,131	958,638
増減額	2,206,699	2,529,723	△323,024
増減率	7.2	8.5	△33.7

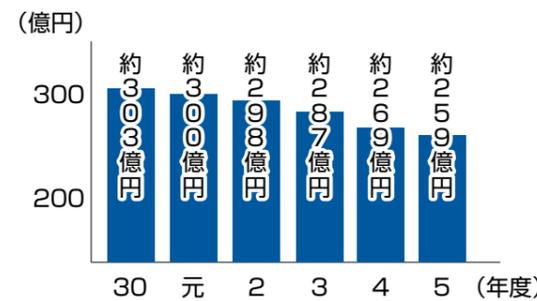
歳入総額は328億3,846万円で前年度と比較するとプラス7.2%、歳出総額は322億285万円で前年度と比較するとプラス8.5%となりました。

物価高騰対策経費の増加等により、前年度を大きく上回る決算規模となりました。

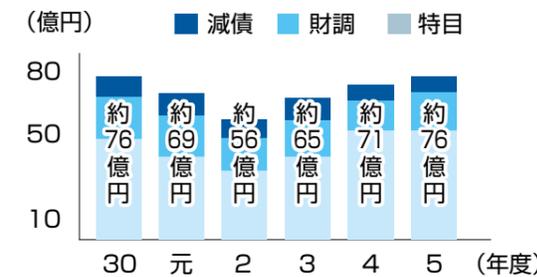
市の財政を家計に例えると

	市の財政	家計
収入	・市税 ・地方交付税	・月収(給料など) ・親からの仕送り
支出	・人件費 ・扶助費 ・公債費 ・物件費	・食費 ・医療費など ・ローン返済など ・光熱費・家賃

地方債残高の推移



基金残高の推移



歳入の状況
歳入には市以外に頼る収入(依存財源)と市独自の収入(自主財源)があります。依存財源は、主に地方交付税や国県からの補助金、地方債などがあり、令和5年度は約219億円で全体の約67%でした。一方、自主財源は主に市税や寄附金などがあり、令和5年度は約109億円で全体の約33%でした。

歳出の状況
歳出は義務的経費、投資的経費、その他の経費に分類されます。義務的経費は支出が義務付けられます。

削減すること、人件費や扶助費、公債費の減少により前年度比マイナス1.4%となりました。

地方債残高と基金残高
借入金である地方債残高は約259億円で、約10億円少なくなりました。また、貯金で

ある基金残高は約76億円で、約5億円増えました。

財政目標
第2次小林市総合計画後期基本計画における2つの財政目標のうち、1つ目の基礎的財政収支は約17億円の黒字で、目標である黒字を達成しました。また、2つ目の財政調整基金残高は約18億円で、目標である令和7年度末基金残高15億円以上を達成していますが、今後の財政需要の変化等に対応するため、取り崩すことも想定されることから、動向をしっかりと見極める必要があります。

もつと「財政」を理解する

財政にまつわる用語を解説します

【地方交付税】

地域の経済格差を埋めるために国が地方に配分するお金。

【地方債】

借金のこと。今税金を払っている人だけでなく、将来利用する人にも負担してもらおうという考えに基づいています。

【財調(財政調整基金)】

災害復旧など臨時、異常の財政需要の財源に充てるための基金。

【減債(減債基金)】

地方債の償還に必要な財源を確保するための基金。

【特目(特定目的基金)】

目的の分野以外には使えない利用目的を限定している基金。

【基礎的財政収支】

借金(地方債)と借金返済(公債費)を除いた歳入歳出の収支のこと。黒字であれば、行政サービスに必要な経費を、借金(地方債)に頼らず、税金などで賄えていることを示す指標。

健全化判断比率を読み解く

実質赤字比率 (単位:%)

一般会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率

R4	R5	早期健全化基準
—	—	12.83

※赤字ではないため、「—」で表示

連結実質赤字比率 (単位:%)

全ての会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率

R4	R5	早期健全化基準
—	—	17.83

※赤字ではないため、「—」で表示

実質公債費比率 (単位:%)

借金の返済額などの大きさから資金繰りの危険度を見る比率

R4	R5	早期健全化基準
11.8	12.8	25.0

将来負担比率 (単位:%)

市が抱える負債の残高から将来の財政への圧迫度を見る比率

R4	R5	早期健全化基準
67.0	70.6	350.0

令和5年度決算は、どの比率も早期健全化基準内であるため、健全性は維持されています。

小林市立図書館
問=TEL 22-7913

図書館からのお知らせ

★新刊本の入荷
は毎週土曜

～児童書～



『はっばのおてがみ』
作：荻田 澄子
絵：宮野 聡子
発行：世界文化社

～一般書～



『産婆のタネ』
著者：中島 要
発行：双葉社

カラペルリエ に挑戦しよう！

「カラペ」とは絵の具で色や模様を自由に
つけた紙のこと、「ハリエ」とは作ったカ
ラペをみんなでシェアして貼り絵にする
ことです。

- 日時** 11月16日(土曜)
10時30分～12時(受付10時15分～)
- 場所** 市立図書館本館2階大会議室
- 講師** NPO法人みんなちがうから
おもしろい 橋口 垂里紗氏
- 対象** 幼児・小学生
※幼児の場合は必ず保護者同伴
- 定員** 12人 **参加費** 無料
- ※事前に図書館カウンターか電話で申
みください
- ※汚れてもよい服装でお越しください
- ※手形足形を入れることもできます

休館と開館時間

- 【本館】毎週月曜は休館
◆開館時間 9時～19時 ※日曜と祝日は17時まで
 - 【須木分館】毎週月曜と祝日は休館
◆開館時間 9時～17時
 - 【野尻分館】毎週月曜と祝日は休館
◆開館時間 10時～18時30分 ※日曜は17時まで
- 毎月1日は館内整理日のため全館(本館・須木・野尻)休館

こはまち 便びんり

地域のイベントや祭りに呼んでみませんか？
こすも～&小林観光アンバサダー



イベントでも大活躍のこすも～ちゃん

平成24年10月29日が
誕生日の「こすも」。今年、洋服のデザインを募集し、小林市の花であるコスモスがあしらわれた、黄色を基調とするかわいい新衣装を作りました。各地のイベントや夏祭りなどでたくさんの人とふれあい、楽しく活動しています。

市の観光PRと一緒に活動してもらっているのが「小林観光アンバサダー」の2人です。性別にとらわれない多様な視点から、観光・物産品のPRをはじめ、さまざまなイベントに参加して市の魅力発信

や祭りのお手伝いを行う中で、来場者との交流を深めています。どちらも11月23日の「こはやし秋まつり」に参加しますので、ぜひみなさん会いに来てください。

それぞれの派遣依頼についてはホームページをご確認ください。



観光アンバサダーの吉野さん①と上野さん②

小林まちづくり株式会社
〒886-0008
小林市本町16
8時30分～17時30分
(土日祝日除く)
TEL 27-3280
FAX 27-3257



vol.21

健康のまちづくり拠点施設整備 つうしん

新市民体育館の建設工事がスタート！
今後の建設工事スケジュールは？

- 令和6年10月～令和7年1月
基礎工事(現在) 初期段階では、建物の基礎部分の掘削とコンクリート杭の打設を行います。
- 令和7年1月～6月
骨組み工事 建物の骨組み構造の工事に着手。建物の形が徐々に見え始めます。
- 令和7年7月～12月
外装・内装工事 外壁や屋根の設置、内装工事に着手。建物の外観が完成に近づき、内装の設備設置や各種配管工事が行われます。
- 令和8年1月～3月
設備調整・仕上げ工事 最終段階では、照明や空調システム、音響設備などの調整を行い、仕上げの美装工事を進めます。
- 令和8年3月
竣工・引き渡し 予定通り進行すれば、令和8年3月に工事が完了し、市に引き渡されます。

工事中は安全対策を徹底し、近隣住民への配慮を行いながら進めています。引き続きご理解・ご協力をお願いします。



▲重機で杭を打つ様子

問=建設課 TEL 23-0311

覚えてみよう！使ってみよう！

手話で話そう！

問=福祉課 TEL 23-0111

日常会話で使える手話を毎月紹介します。手話を使う方の方とコミュニケーションをとってみませんか？

温泉・別府(市) モデル：永久津中3年 今別府 彩夏さん

右手の甲を前に向けて3本の指を立て、左手で包む(温泉のマーク)を手で表現します)

※声でも温泉か別府かを言います



久しぶり モデル：南小5年 瀬田 颯さん

両手の4本の指の背を合わせ、左右に引き離します



元気の知恵袋

●問=こども課 TEL 23-4319

子どもの頃からよくかんで ずっと元気に！

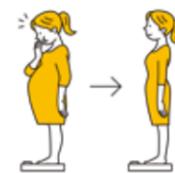


まずは、いつもより10回多くかんでみよう！
現代人の食生活は、ファストフードなど軟らかい食べ物を中心に食べる傾向が短く、昔に比べるとかむ回数が増えたとされています。食事から栄養を取ることで生きていく私たちに、健康に深く関わっています。

まずは、一口をいつもより10回多くかむことから始めてみましょう！
特に子どもは、大人に比べて消化に時間がかかりやす。子どもの頃からよくかむ癖をつけるためには、子どもがリラックスして集中して食べられるよう食事環境を整えること。テレビなどを見ながらの、ながら食べはやめましょう。同じテーブルで食事をし、良い手本を示すことが大切です。

一度、よくかむくせがつけば、一生物です。
家族で楽しくよくかんで健康な体を作りましょう。

満腹感が得られるので食べ過ぎを防げる



唾液がたくさん出ること
で虫歯や歯周病の予防につながる



唾液がたくさん出て胃腸の負担が軽くなる



よくかむことで期待できる効果

画：友安よーいち
第122話「せわしもんじゃ」



広報紙へのご意見・ご感想をお気軽にお寄せください



読んだ感想や、こんな情報が知りたい、この人を取材してほしいなどのご意見を、QRコードからお寄せください。

心の花びら

風船葛隣の垣根借りてます (小林合歓の会 海蔵由喜子)
コスモスと霧島に惹かれし足湯入る (小林合歓の会 内田トシ子)
五年ぶり涙笑いの秋彼岸 (小林合歓の会 淵上律子)
中小路枝垂れて淡き帰り花 (小林からくに会 中園直子)
何事もなかつたように秋は往き (東脇哲郎)
世相など知らぬが仏盆とんぼ (長友正臣)
うさぎならぬ人住む月に夢も消えなれどやさしき光変らじ (佐枝記子)
道端で3コ拾いし栗の実ポケット兜せ宝物ごと (武ナミ子)

SUKU SUKU

きこみなと 迫湊くん、きこはやと 迫颯翔くん
令和3年8月28日生、令和5年8月18日生



寝ているとよく、いつのまにか同じポーズを同じ向きでしています笑。

保護者：迫みなみ

<編集後記>

今月は秋のこどもまんか月間です。子どもも大人と同じ一人の人間。当たり前のことですが、実際に接する際に子どもを尊重できているのか省みる良い機会になりました。(榎田)

すくすく募集中!

【申・問】
企画政策課 TEL.23-0456



申し込みはコチラ!

うえのあこ 上野杏心ちゃん
令和6年5月4日生



たくさん笑顔をいつもありがとう。これからも、元気いっぱい大きくなってね!!

保護者：上野直樹、瑞季

読みかせ特集を担当しました。さまざま取り組みや活動する皆さんを少しでも多く紹介しようとした結果、いままでにないページ数の特集になりました。長いですが、ぜひ読んでいただけたらと思います。(前原)



小林のよかところ、をハッシンしよう!
投稿写真から数点を広報紙で紹介!

Instagram & 広報こばやし
#ハッシンコバヤシ



▲詳細はコチラ

「ハッシンしたい小林の魅力」を写した写真に「#ハッシンコバヤシ」のハッシュタグを付けて、Instagramに投稿しませんか。市内で撮影したものであれば、景色、日常風景なんでもOK。

@niidome2110 さん



#生駒高原コスモス祭り #花火大会

@ipa_log さん



#出の山荘 #小林を食べつくす

@agarikaji さん



#野尻エイサー隊東風 #のじり湖祭

人のうごき (小林市の人口)

人口	41,103人	(-30, -854)
男	19,147人	(-17, -413)
女	21,956人	(-13, -441)
	19,101世帯	(+10, -42)

令和6年10月1日現在現住人口 (前月比、前年同月比)

現住人口：国勢調査人口 (実際に居住している人口) をもとに、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。

火災・救急発生状況

種別	9月	累計	昨年
建物	0	8	±0
林野	0	1	-1
車両	0	1	+1
その他	0	13	+5
救急	191	1,746	-17

交通事故発生状況

種別	9月	累計	昨年
人身	11	86	-12
物損	84	709	+29
死者	0	2	+1
負傷者	12	102	-19
全国死者		1,876	(昨年同月比 +4)

宮原市長のコラム
信念を貫く
実りの秋を楽しもう

Check!
☑ Volume.31

秋も深まり、11月は五穀豊穡を祝う祭りの季節ですね。小林市は農畜産業が基幹産業なこともあり、特に秋においては、皆さんご存じのとおりです。

私は、出張で県外や都心に出ることがありますが、その際に思うことは、小林市の米や水、食材が本場においておいしいということ。特にこの季節は、新米が最高です。

しかし、最近では、米不足とこれに伴う米の価格高騰が全国的な問題となっています。市内には田んぼが広くありますが、担い手の減少などで荒廃が進んでおり、あぜなどまで草が生い茂る状況もよく見られます。田んぼは、米がでるだけでなく、雨水を貯めることで洪水を抑制する機能があります。

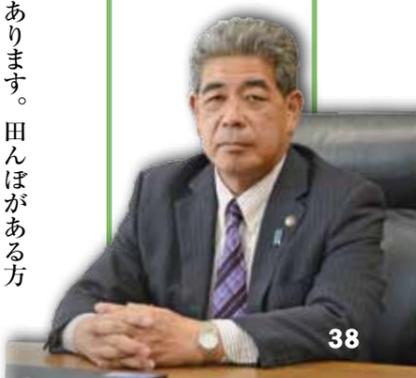
地域の農畜産業、食を守るためには、地域に住む私たちが、そのおいしさや魅力に気づき、積極的に地産地消を進めていくことが大切だと思います。

食欲の秋です。皆さん、小林市のおいしい魅力を堪能してください。

畜産においても牛肉の消費が伸びておらず、さらに飼料や生産コストが上昇していることから、非常に厳しい状況が続いています。

国は食糧の自給率を上げるために積極的に取り組みを進めていますが、いまだにその多くを外国に頼る状況にあります。

もありません。田んぼがある方は、ぜひ管理をし、おいしいお米を作ってみてください。私も作っています。





日本神話の郷 霧島岑神社

11月18日(月) 例大祭：10時30分～
11月23日(土) 新嘗祭：7時～本殿
こばやし秋まつりパレード参加

小林市細野(古守) 4937 社務所 ☎0984-23-0855
(細野中より南へ1.2km直進) 宮司携帯 090-3735-9954

MYAUCHI (有)宮内葬儀社

☎0120-24-2349

小林市細野 437 番地 4 (市役所前)
TEL 0984-22-2349

西町斎場・上町斎場・ラウム会館

和田クリニック
人工透析センター

超純水透析液を使用した質の高い透析治療
最新機種(全自動透析装置)を用いた安心・安全な透析
送迎応談・随時見学可

☎23-5653/Fax22-5142
〒886-0003 小林市堤 3727 番地 1
<http://wada-clinic.or.jp/> 和田クリニック

九州595インテリアグループ ●営業時間：8時～17時30分

(有)やすかた畳ふすま店

小林店 〒886-0007 小林市真方 384-10
TEL 0984-22-4566
FAX 0984-27-4566

都城三股店 〒889-1914 三股町蓼池字前ノ村4178
TEL 0986-36-3820
FAX 0986-36-8621

通話料無料 (フリーダイヤル)
0120-18-4566
お電話下されば見積りに伺います(無料)

トラクター・重機 見積り無料
トラック・農機具 どこでも
古くても、壊れてても、不動車でも かけつけます!

どこよりも **高く買い取る** ことを目指しています!!

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、
又は買取額 10%UP致します。

TEL:0986-77-9092
農機具高価買取専門店 古物商許可 第951040015111号
Avanti 携帯:080-3375-9750
FAX:0986-77-9092
<https://kaitorimiyazaki.jimdo.com>

「大切な方とのお別れをお手伝いいたします」
「大小ご希望に応じたご葬儀をご提案いたします」

※ただいまプリエール会員(割引特典あり)募集中です。
詳しい内容はお近くの斎場または各支店でお尋ねください。

株式会社 こさの印刷

小林市梅の天神下(山麓線)
TEL.(0984)27-0050(代)
FAX.(0984)27-0051
E-mail:kzn.o@abelia.ocn.ne.jp

JAみやざき プリエール小林

フリーダイヤル ☎0120-89-0983

プリエール小林 小林斎場 ☎23-1084
小林市水流迫 644-4

プリエール小林 野尻斎場 ☎44-0040
小林市野尻町東麓 1379-1

プリエール小林 高原斎場 ☎42-4400
高原町大字西麓 3243-1

広報こばやしでは、収入確保対策として有料広告を掲載しています。
広告内容は市が推奨するものではありません。掲載している広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。